

コード	204010109
記入日	H26.6.3

課コード	114
課名	水道課
課長名	築地 政次
担当者	中野 健司

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	有川地区統合簡易水道整備事業
----------	----------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 42 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	1
施策コード	204	施策名称	暮らしを支える水道の整備	項コード	3
基本事業コード	20401	基本事業名称	安全で良質な水の安定供給の推進	目コード	1
事務事業コード	2040101	事務事業名称	簡易水道特別会計事業費	細目コード	特別会計
関連計画	新上五島町水道事業基本計画 新上五島町簡易水道統合計画		法令・条例規則等		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1)	水道使用者（有川地区、小河原地区、太田地区、東浦地区、東神ノ浦地区）	(対象指標1)	5,515人			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体) ・有川地区簡易水道に小河原地区、太田地区、東浦地区、東神ノ浦地区簡易水道を統合する。 ・廃止する浄水場（4箇所） ・水源についても7箇所から3箇所とする。	(平成25年度) ・東浦導水管布設工② φ150mm 380.9m ・東浦地区配水管布設工 φ150mm 342.1m ・東浦地区配水管布設工 φ30mm 141.9m ・電気計装設備工 1式 ・給水設備工事 1式	事業進捗率	5.1%	5.1%	実績事業費÷計画事業費	平成42年度
		当該年度事業進捗率	5.1%	94.4%		
		① (達成率分析)	財政事情による事業費増減により若干の変更はあるが、概ね計画どおり進捗している。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体) ・老朽化した浄水場を廃止し簡易水道を統廃合して、大幅な管理の軽減を図る。また、給水量の減少により渇水時に枯渇する水源を廃止し、水質対策を講じるとともに老朽設備及び老朽管を改良して、有効率等の向上と更なる安定供給を目的とする。		有収率	71.1%	79.0%	有収率実績÷目標有収率	平成42年度
		有収率	71.1%	79.0%		
		① (達成率分析)	一部区間の管布設替により、わずかではあるが漏水量の減少による有収率向上により、管理経費等の軽減が見込まれる。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降		
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画		
活動指標	① %	100	5.1		5.4	5.1	5.5	5.5	4.8	4.6	74.5	
	②											
成果指標	① %	90	71		90	71	90	90	90	90	90	
	②											
総事業費 C (A+B)	千円	2,703,500	137,149		144,500	137,149	148,500	148,500	128,500	124,500	2,009,000	
直接事業費 A	千円	2,630,000	133,649		141,000	133,649	145,000	145,000	125,000	121,000	1,953,000	
人件費 B	千円	73,500	3,500		3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	56,000	
内	従事職員数	人	10.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	8.0	
訳	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円	1,255,000	57,412		67,000	57,412	70,000	70,000	60,000	60,000	928,000
	県補助金	千円										
	起債	千円	1,375,000	76,400		74,000	76,400	75,000	75,000	65,000	61,000	1,025,000
	その他	千円										
訳	一般財源	千円	73,500	3,337		3,500	3,337	3,500	3,500	3,500	56,000	

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 生	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理 由	水道水の安定供給は不変的なものであり、当然行うべきものである。
	有 効 性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理 由	老朽管の更新により改良区間の有収率向上等が図られ、一層の安定供給が確保される。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理 由	随時、計画の見直しを行い実施しているため、向上させる余地はない。
	効 率 性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理 由	単一事業であり、事業を推進する上で適切である。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理 由	最小の経費で最大の効果を得る設計となっているため、代えられない。	

改善 (ACTION)

1 次 評 価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	*****平成25年度新規事業*****
	今後、課題に向けた改善策	最小の経費で最大の効果が得られるよう、随時計画実施の効果を検証し、翌年度以降の計画に反映させる。

2 次 評 価	事業執行にあたっては関係機関との調整を図りながら、安定的な水道の供給に向け、計画どおり事業を実施すること。
------------------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業 の方向性	1次	2次	3次	
	●	●		このまま事業を継続
				事業内容を見直して事業を継続
				事業費を見直して事業を継続
				類似事業と整理統合
				事業の休止
				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。